



大いちょう



小中一貫教育目標《あこがれ チャレンジ 笑顔》
合言葉《 やってめます 》

伝法小 R7. 5. 2

これからも、子どもや保護者の方々の声を聴いていきます

4月26日は、授業参観・伝法小語ろう会・学年学級懇談会にご参加いただきありがとうございました。子どもたちの「やってめます」の姿を見ていただけたことと思います。語ろう会では、学校の方針や、コミュニティ・スクールディレクター（CSD）さん・スクールソーシャルワーカー（SSW）さん・スクールカウンセラー（SC）さんのお話を聞いていただき、また、1年生を迎える会の映像も見ていただきました。

アンケートから「学校が身近に感じました」「これからも子どもたちのために、協力していきたいです」「子どものことを考えるきっかけになりました」「いつもでは聞けないお話を伺えて良かったです」「遠足や子どものお祭りを実施してほしいです」「お弁当の日を減らしてほしいです」「伝法小は地域との連携が素晴らしいと思います」「やってめますの合言葉を、家でも使ってみようと思いました」という声が聴かれました。これからも、たくさんコミュニケーションをとっていききたいと思います。

おおきくなるっていうことは「 」ってこと

絵本「おおきくなるっていうことは」を子どもや保護者のみなさまに読み語りしました。みますアンケートの声の一部を紹介します。

- お買い物がきちんとできる
- 教科書が厚くなる
- お金をかせげる
- 思い出が増える
- おこずかいを無駄にしない
- 誰とでも仲良くなれる
- 人の気持ちを考えられる
- 自分からチャレンジできるようになる
- 思いを人に伝えられるようになる

子どもの声

- たくさんの選択肢が増える
- 自分や他の人を許すことができるようになる
- 大事なことは何かを考えられるようになる
- 涙もろくなる
- 自由になれる 我慢ができる
- 大切なものが増える
- 優しいウソがつけるようになる
- シワが増える（笑いジワだといいな…）
- 口に出す前に一度考える

保護者の声

5・6年生 SNS 講座 ルールを決めよう

- ① ネットはフィルタリング
- ② 傷つける書き込みはしない
- ③ 夜は9時まで
- ④ 画像や動画は気をつける
- ⑤ 情報を見極める
- ⑥ 法律を守る

スマホルールアドバイザーをお招きし、とても大切なお話を聞きました。学校ではICT支援員さんと連携し、情報モラルの授業を行っていきます。



伝法小 行事予定

月	火	水	木	金	土	日
【生活目標】 4つの中からクラスで決めて取り組みます！ ○ろうかは右側通行で優しく歩きます。 ○そうじに真剣に取り組みます。 ○明るいあいさつや元気な返事をします。 ○ありがとうの気持ちを伝えます。 			1 読書 1年4時間 3～6年5時間 5・6年 SNS 講座 尿検査一次提出 校区確認	2 読書 日本語コーディネーター来校 尿検査一次忘れ提出 校区確認	3  憲法記念日	4  みどりの日
5  こどもの日	6 振替休日	7 読書 1～3年4時間 ALT 来校 校区確認	8 モジュール 1年4時間 3～6年5時間 月曜時間割の日 弁当の日 3年校外学習（広見公園）	9 モジュール 2・3年4時間 校区確認	10	11
 こどもまんなか児童福祉週間 						
12 学級・読書 1年5時間 眼科検診136年・かがやき	13 モジュール 1・2年4時間 4年5時間 委員会活動 学校運営協議会	14 読書 全学年3時間 引き渡し訓練③	15 モジュール 1年4時間 3～6年5時間	16 モジュール 眼科検診245年 プール清掃 PTA プール清掃協力	17  PTA 親子奉仕作業	18
19 学級・読書 1年5時間 4年6時間 内科検診 1年・4-1,4-2・かがやき 尿検査二次提出	20 朝掃除 1年4時間（19日分） 4年5時間（19日分） 5・6年5時間 昼休みなし14:20下校	21 モジュール 1年4時間 読み語り12年・かがやき ロング昼休み 代表委員会	22 モジュール 1年4時間 内科検診3年・6-1,6-2	23 モジュール 2年4時間	24	25
26 学級・読書 心の相談アンケート実施週間 校納金引落日	27 モジュール	28 読書 1・2年4時間	29 学級・読書 全学年4時間 スポーツカーニバル	30 学級・読書 全学年4時間 木曜時間割の日 スポーツカーニバル予備日	31	6/1

☆持ち物について

授業で使用するものがある場合は、予定プリントの持ち物欄に表記してあります。持ち物が揃わないと、学習に支障をきたしてしまうことがありますので、ご家庭でも声掛けをよろしくお願いいたします。また、持ち物には必ず、記名をして持たせてください。



☆学校運営協議会制度（CS）

富士市では「学校縁」を青言葉に、子ども、家庭、学校、地域が連携しながら学びを深めていくことを進めてきました。これを制度化したものがコミュニティ・スクール（CS）です。

これは、学校と保護者や地域の皆さんが連携・協働し、ともに知恵を出し合い、学校運営にその意見を反映させていくことで、子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。コミュニティ・スクールは新しい取組のように感じられるかもしれませんが、実は学校が地域の中心となり学校教育に関わりのない家庭や世代も巻き込み、地域住民みんなが学校に集まっていたような「昔、懐かしい学校」を目指します。

今年度は、5月13日（火）に第1回目を開催し、年5回開催を予定しています。学校運営に地域の声を積極的に生かしながら、地域と一体になって特色ある学校づくりを目指していきたいと考えています。

